

卒業を目前に控えた6年生を対象に、「玉小夢育プロジェクトPart2」を開催しました。今回講師にお迎えしたのは、地域で活躍されている玉島小学校OBのお三方です。それぞれ、生い立ちから現在の仕事に就くまでの道のりや、現在抱えている夢などを語りながら、新しい人生のステップに踏み出す子どもたちにエールを送っていただきました。6年生の子どもたちは、3グループに分かれ、3会場を巡りながら講師のお話を興味深く聞いていました。事前に、「3人の講師の先生方は、それぞれ違うお話をしてくださいます。でも、3人のお話に共通している事柄は何か、それを探りながらお話を聞いてみよう。」と話していたところ、子どもたちなりに先輩からの熱いメッセージを受け止めてくれたようです。要点だけにはなりますが、今回の授業の内容をご紹介します。6年生がおられるご家庭では、子どもたちの感想を聞いてみてあげてください。

校長 高木 盛雄

家業を継ぐ前に、勉強のため、ハウスメーカーに就職して、住宅販売の仕事をしました。団地などを飛び込みで回りました。先輩に言われたのは、「1000軒回れば1軒売れる」。大変なことが大切な経験。今の自分があるのは、当時の経験のおかげです。



科学者のダーウィンの言葉です。最も強いものが生き残るのではなく、最も賢いものが生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である。だから、「買って安心！修理もできる家具屋さん」をモットーに、今は頑張っています。

植田タンス店 植田和明先生

頑張って努力していけば器（人間）が大きく成長する



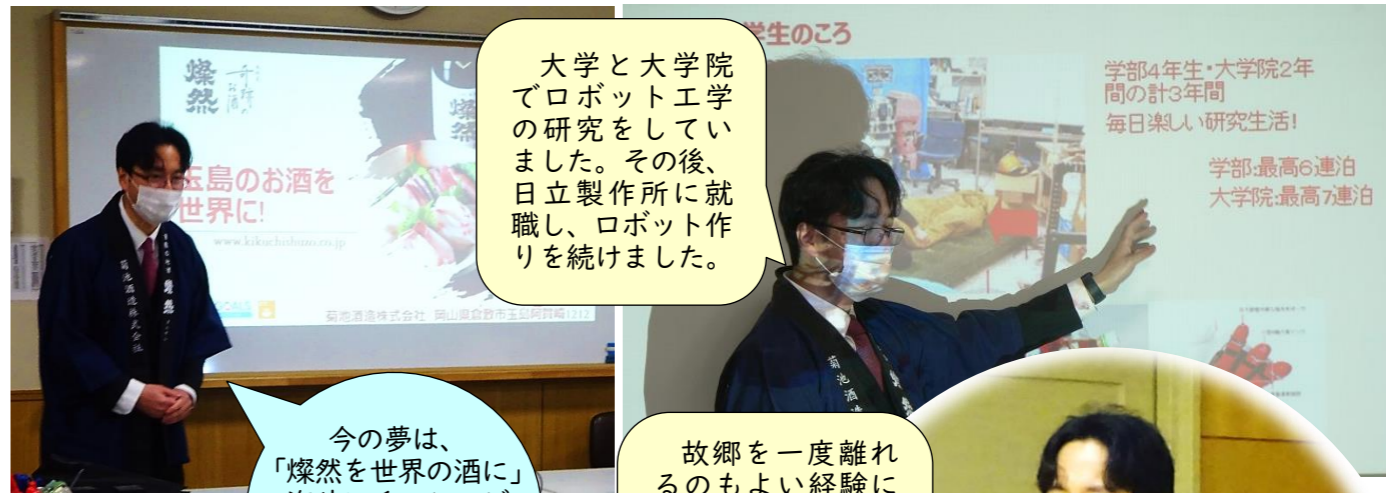
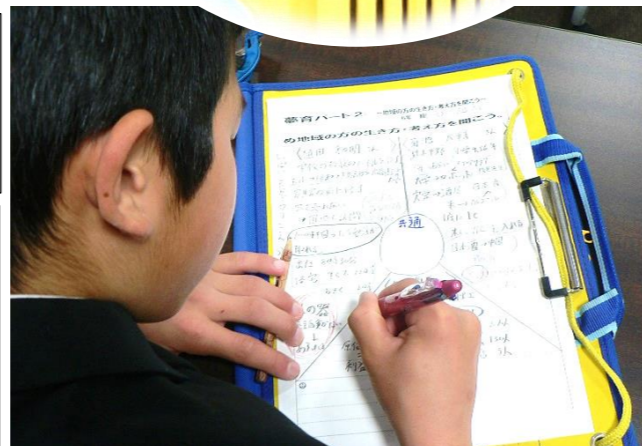
以前と同じ仕事内容でアップアップ経験を重ねて努力していく事で大きく成長して許容出来るようになる

一人一人自分らしい人生をおくっていた。自分が好きなことを職業に生かしていて、ほんとうにすごいと思った。みんな、自分の地域、玉島を大切にしている。自分も将来、玉島を大事にしていきたい。

6年A組 児童

三人の地域の方のお話を聞いてみて、私が共通していると思ったことは、「何事も努力すれば夢がかなうし、夢ができるかもしれない」だと思いました。理由は、高見先生は合格するまで何度も挑戦したり、植田先生はいろいろな経験をして努力したり、菊池先生は様々な体験からいろいろと知ることができているからです。

6年B組 児童



大学と大学院でロボット工学の研究をしていました。その後、日立製作所に就職し、ロボット作りを続けました。

学部4年生・大学院2年間の計3年間 毎日楽しい研究生活！
学部:最高6連泊
大学院:最高7連泊

今の夢は、「燦然を世界の酒に」海外にチャレンジ
「おいしい」と言われるとうれしい

故郷を一度離れるのもよい経験になります。外に出ることで、生まれ育った土地の良さが分かってきます。活躍の場所は国内だけとは限りません。海外での仕事にも挑戦できます。ただし、そのためには英語力が必要。だから、今から勉強しておこう！

菊池酒造 菊池大輔先生



みんな、玉島のことが大好き。また、ぜったい夢をあきらめないことが共通していました。あきらめない心を持ち行動していきたいです。また、地域も大切に、これからも玉島のことを愛して暮らしていきたいと思いました。壁にぶつかっても、歩いていこう。最高！

6年B組

共通点は、努力をしていること、自分の目標に向っていること、地域を大切にしていること、夢を大切にしていること、勉強を頑張っていること、あきらめないこと、最後まで頑張ること、たくさんの経験をしていることなどです。とても努力して、自分の夢や地域のために頑張っていました。これから、三人の先生が話したことを日々の生活に生かしたいです。

6年A組 児童



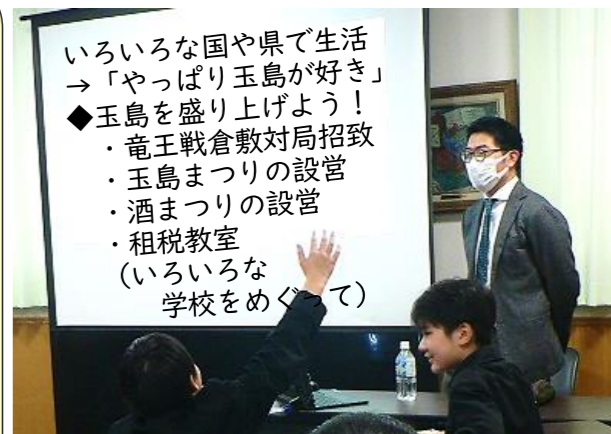
公認会計士 高見尚平先生

人生には辛いことや悲しいことがつきものです。でも、その中には成長や学びが隠れています。困難にぶつかったときこそ、自分自身の強さや頑張りを見つけるチャンスなんです。一歩一歩進んでいけば、きっと明るい未来が待っています。だから、辛い時も悲しい時も、それを乗り越えていきましょう。

勉強している時に父から言われた言葉

・読書百遍意自ずから通ず（どくしょひゃっぺんいおのずからつうず）

→初めはむずかしくてわからない本も、勉強して何度も繰り返して読んでみると、おのずと理解できる。とにかく自分の頭に残すことが大事。



いろいろな国や県で生活 →「やっぱり玉島が好き」
◆玉島を盛り上げよう！
・竜王戦倉敷対局招致
・玉島まつりの設営
・酒まつりの設営
・租税教室
(いろいろな学校をめぐる)



公認会計士の合格率は7% 何度も挑戦してやっと合格する 苦しい勉強も仲間がいたからできた